

プランクトン検鏡結果のお知らせ

本日午前、浦ノ内湾のプランクトン調査を行いましたので、結果をお知らせします。

検鏡の結果、魚類に対して有害なケラチウム属が3cells/ml確認されました。  
海水の着色の原因は無害種のプロロセントラム・ミニナムと珪藻類でした。

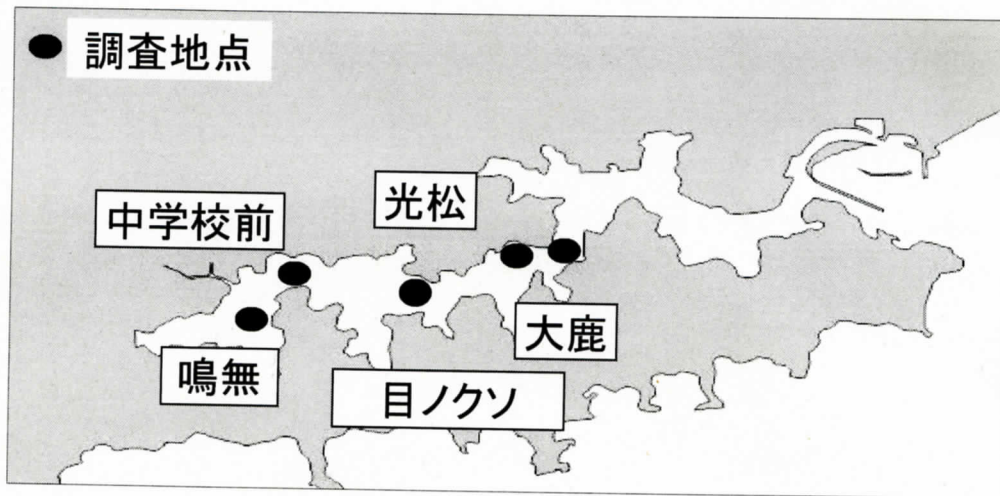
海や養殖魚の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

プランクトン(cells/ml)

		プロロセントラム・ミニナム	ケラチウム属	珪藻
鳴無	2m	800	1	14,000
中学校前	2m	750	0	5,400
目ノクソ	2.5m	250	3	8,200
光松	2.5m	3000	3	2,400
大鹿	2m	3200	1	2,000

漁業被害が想定される細胞密度

・ケラチウム属:  
100～cells/ml(餌食いの悪化)



「環境調査結果のお知らせ」はホームページでもご覧いただけます。 <http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/040409/akashiojoho.html>